

24時間、365日休まずお届け くまもとのおいしい上水道

熊本市の水道水源は100%天然地下水。これは人口50万人以上の都市としては日本唯一、世界でも珍しく、全国屈指の特級水と評価されるほど。この自然の恵みの美味しさを損なわずいつでも安心して使っていただけるよう、熊本市上下水道局では24時間365日、蛇口の向こう側で安心・安全な水道水の安定供給に努めています。



水質管理室は
優良な水質検査機関として
認定を受けています！

365日 水質検査に休みなし！

水道水に異常がないことを確認するため、公園や公民館など熊本市内全域59ヶ所の蛇口で、残留塩素濃度などの6つの項目を毎日検査しています。

もちろん、祝日や年始年末も休まず検査します。

59地点で毎日検査



より詳しく専門的に検査 86項目の毎月検査

蛇口から出る水道水の検査は毎日検査の他にも、熊本市内31ヶ所で毎月行っている検査があります。毎月検査では、人の健康に影響を与える項目、味や臭いなど生活利用上支障を及ぼす恐れのある項目など、毎日検査では実施しない多くの項目を専門的に検査します。

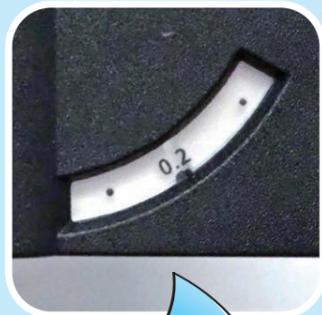
※全ての項目を行うのではなく、項目ごとに水道法で定められた頻度を基本として、熊本市の水道水質にあわせて、回数を増減させています。



■水質検査の様子



■顕微鏡での結果確認



熊本市にお住まいの主婦Hさんが
上下水道局の取組み等について聞きました。



■機器による検査

水道水の 塩素は安全の印



水源地から家庭まで送られる間に細菌類が繁殖するのを防ぐため、塩素消毒をしています。熊本市は水源の地下水の水質が良好なため、塩素濃度を「おいしい水」の要件の一つである0.4mg/L以下に抑えても十分に効果が得られています。これは、全国的に見ても低い濃度レベルです。

「おいしい水」の要件の一つ
残留塩素濃度は**0.4mg/L以下**

水源から 蛇口まで 水質を管理

熊本市では水源の地下水(原水)を、浄水処理を行ったあと配水池に送り(浄水)、水道水として配水(給水栓水)しています。この原水、浄水、給水栓水の水質を検査し、水源から蛇口まで水質を管理しています。



水質管理室は
優良な水質検査機関として
認定を受けています！



水運用センター

24時間休まず 見守っています

水運用センターでは、コンピューターを使用した水道施設の集中監視制御で水源地や配水池、さらに市内各所に設置された路上局からの情報をもとにムダのないよう水圧をコントロールし円滑に水を送る指令を出しています。

水質検査計画・結果について →

「令和3(2021)年度水質検査計画」、「令和元年度(2019)水質試験年報(上水道)」、「給水栓水の検査結果(2020年4月～2021年3月まで)」は熊本市上下水道局ホームページで公開しています。



毎年6月1日から6月7日は水道週間です。

「水道週間」は、水道について更に国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るとともに、水道事業のさらなる発展に資することを目的として毎年実施されております。水道週間に期に「天然地下水100%の熊本市の水道水」を見つめなおしてみませんか？